

# 置塩城下めぐり



### 交通案内

神姫バス山之内・前之庄行き約三五分、「宮前」下車、置塩公民館まで四〇〇m

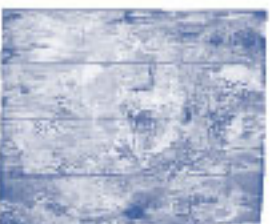
### コース案内

起点(置塩公民館)→(八〇〇m)→法界寺→(一、〇五〇m)→関前遺跡→(三五〇m)→松安寺跡(墓石群)→(二、〇〇〇m)→国楽会館の説明板→(五五〇m)→性海寺→(五五〇m)→町村(旧小塩町)→(八〇〇m)→置塩城跡の説明板→(一、〇〇〇m)→飯塚神社→(一、二五〇m)→終点(置塩公民館)  
全行程 六・七kmです。

### 表紙説明

置塩城跡(城山)を南麓から望んだ風景です。標高三七〇mの山上部一帯に城郭遺構が広がっています。

平成20年10月発行 (新居市教育委員会 新居市文化財保護協会 発行)



「おむすび」の遺跡は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この遺跡は、城跡の北西に位置しています。この遺跡は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社

置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社



置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社



置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社



置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社



置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社

置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社

置塩神社は、置塩城跡の南麓にあり、城跡の北西に位置しています。この神社は、城跡の北西に位置しています。

### 置塩神社



# 文化財をたずねて 置塩城下めぐり



**浄安寺の宝篋印塔**  
「永正十五年(1518)」の銘があり、赤松義村の供養者と伝わる。

**鞍掛山(中村)城跡**

松安寺跡の背後に聳える鞍掛山の山頂部に位置する。置塩城の西方を守る支城で、曲輪・土塁・通路等の遺構が残る。城主は赤松正高と伝わる。山腹には銅を掘り出したと伝わる廃坑があり、タタラ谷、番ヶ谷と呼ばれる地名が残る。

